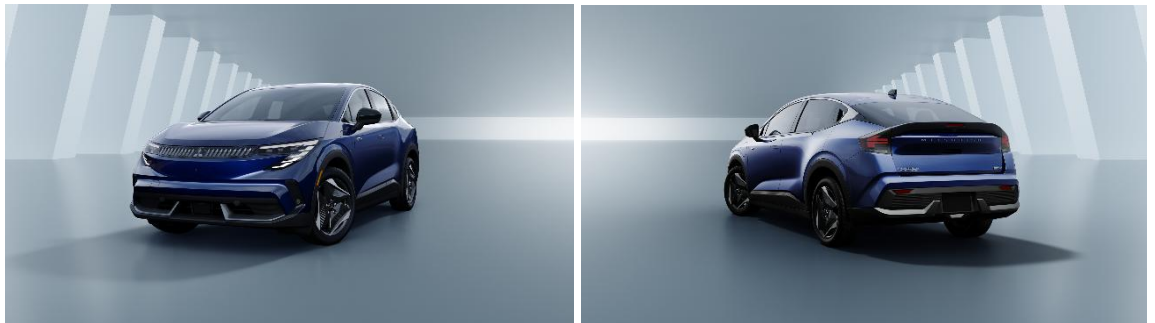


## 三菱自動車、新型電気自動車『エクリプス スポーツバック』を米国およびカナダに投入

三菱自動車工業株式会社（以下三菱自動車）は、6月10日（水）、米国およびカナダにおいて、日産自動車株式会社（本社：神奈川県横浜市西区、代表執行役社長兼最高経営責任者：イヴァン エスピノーサ、以下日産）から OEM 供給を受ける新型電気自動車『エクリプス スポーツバック』を、2026年後半に販売開始することを発表しました。



『エクリプス スポーツバック』

新型『エクリプス スポーツバック』は、スポーティなデザインと優れた環境性能を兼ね備えた電動サブコンパクト SUV であり、日常使いからレジャーまで幅広い用途に対応する実用性を実現しています。エクステリアのデザインでは、フロントおよびリヤバンパー、フロントグリル、ヘッドライトおよびリヤコンビランプ、リヤゲート、サイドでは D ピラーとホイールなどに三菱自動車独自の変更を施し、三菱自動車らしい個性を表現しました。

アライアンスパートナーである日産とは、北米市場での新型ピックアップ協業プロジェクトや日本市場での軽自動車の共同プロジェクト、日産の北米向け『ローグ プラグインハイブリッド』、オセアニア向け『ナバラ』、フィリピン向け『リヴィナ』の当社からの OEM 供給、また、当社のフィリピン向け『ヴァーサ バン』の日産からの OEM 調達など、双方向での商品補完を通じ、両社の事業の強化につながる協業を積極的に推進しています。今回、その一環として、米国およびカナダにおける『エクリプス スポーツバック』の日産からの OEM 供給が実現しました。

三菱自動車は今後もさまざまなパートナーシップを通じ、商品ラインアップの拡充、収益力の向上の取り組みを加速していきます。

以上

### 三菱自動車について

三菱自動車は、ラリー活動で培った四輪制御技術と、長年にわたり蓄積してきた電動車開発の知見を有する自動車メーカーです。ルノー・日産アライアンスの一員として、日本およびアセアン諸国に生産拠点をもち、グローバルで約 28,000 名の従業員が働いています。プラグインハイブリッド EV の『アウトランダーPHEV』、ピックアップトラック『トライトン』、軽自動車『デリカミニ』など、あらゆる路面状況や使用環境に対応可能な商品ラインアップを通じて、お客様の冒険心を喚起し、心豊かなモビリティライフを提供することを目指しています。三菱自動車は、鍛え上げた四輪制御技術や電動化技術を活かした「三菱自動車らしい」個性的な商品を創出すべく、技術をさらに磨き上げ、真摯にクルマづくりに向き合い、引き続きお客様にワクワクするようなモビリティライフをお届けしてまいります。詳細については、当社ホームページをご覧ください。

<https://www.mitsubishi-motors.com/jp/company/information/index.html>